

2025年8月期 中間決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月28日

上場会社名 株式会社マルク 上場取引所 東
コード番号 7056 URL https://maruc-group.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北野 順哉
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 片山 正人 (TEL) 089(989)1009
中間発行情報提出予定日 2025年5月29日 配当支払開始予定日 ー
中間決算補足説明資料作成の有無 : 無
中間決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年8月期中間期の連結業績(2024年9月1日~2025年2月28日)

(1) 連結経営成績

(％表示は、対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期中間期	397	9.9	22	546.8	50	106.8	62	585.6
2024年8月期中間期	362	37.6	3	—	24	—	9	—

(注) 中間包括利益 2025年8月期中間期 62百万円(316.4%) 2024年8月期中間期 14百万円(—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期中間期	89.89	—
2024年8月期中間期	13.11	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年8月期中間期	628	134	19.4
2024年8月期	608	72	9.7

(参考) 自己資本 2025年8月期中間期 122百万円 2024年8月期 59百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	0.00	0.00	0.00
2025年8月期	0.00	—	—
2025年8月期(予想)	—	—	—

(注) 2025年8月期の期末及び合計の配当金額は未定であります。

3. 2025年8月期の連結業績予想(2024年9月1日~2025年8月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	821	8.6	41	26.7	65	15.0	52	41.8	74.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間連結会計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 、除外 —
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理及び簡便な会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年8月期中間期	700,000株	2024年8月期中間期	700,000株
2025年8月期中間期	—株	2024年8月期中間期	—株
2025年8月期中間期	700,000株	2024年8月期中間期	700,000株

※中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、中間決算短信 (添付資料) 3ページの「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	8
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間における我が国の経済は、インバウンド消費や個人消費の回復により、景気は緩やかな回復基調にあります。資源価格の高騰や急速に進行した円安等の影響による物価上昇もあり、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは就労継続支援A型事業・放課後等デイサービス事業・自立訓練（生活訓練）事業を中心に、既存事業所での利用促進と食品ロス削減プロジェクト運営等の活動を進めてまいりました。また、障害者雇用納付金制度に基づく報奨金等による収入 28,016 千円を営業外収益に計上しました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は 397,905 千円（前年同期比 9.9%増）、営業利益は 22,735 千円（前年同期比 546.8%増）、経常利益は 50,573 千円（前年同期比 106.8%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は 62,922 千円（前年同期比 585.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(障がい福祉事業)

障がい福祉事業におきましては、それぞれの事業所において利用者数及び稼働率が向上したことに加えて、サービス管理責任者等の研修を完全オンライン形式で実施する「福祉研修アカデミー」の開始も売上高増加に寄与しました。

当中間連結会計期間の外部顧客への売上高は 378,851 千円（前年同期比 19.4%増）、セグメント利益は 23,571 千円（前年同期は 17,239 千円のセグメント損失）となりました。

(ソーシャルビジネス事業)

C02 削減及び食品ロス削減プロジェクトの運営に関する業務を行っております。

当中間連結会計期間の外部顧客への売上高は 19,053 千円（前年同期比 57.4%減）、セグメント損失は 836 千円（前年同期は 20,754 千円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当中間連結会計期間末における流動資産の残高は、572,746 千円（前連結会計年度末は 557,923 千円）となりました。現金及び預金が、37,077 千円増加したことが主な要因であります。

(固定資産)

当中間連結会計期間末における固定資産の残高は、55,365 千円（前連結会計年度末は 50,730 千円）となりました。繰延税金資産が、10,992 千円増加したことが主な要因であります。

(流動負債)

当中間連結会計期間末における流動負債の残高は、124,422 千円（前連結会計年度末は 143,076 千円）となりました。未払金が 17,309 千円減少したことが主な要因であります。

(固定負債)

当中間連結会計期間末における固定負債の残高は、368,807 千円（前連結会計年度末は 392,948 千円）となりました。長期借入金が、22,900 千円減少したことが主な要因であります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産の残高は、134,882 千円（前連結会計年度末は 72,629 千円）となりました。親会社株主に帰属する中間純利益が 62,922 千円となったことが主な要因であります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は、448,432 千円となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益51,905千円、減価償却費5,724千円等を計上したことにより、55,265千円のプラス（前年同期は18,897千円のプラス）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の売却による収入2,532千円等により、1,950千円のプラス（前年同期は3,786千円のマイナス）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出19,045千円等により、20,138千円のマイナス（前年同期は19,133千円のマイナス）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月期の通期の業績予想につきましては、2024年10月31日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	411,355	448,432
売掛金	135,390	117,378
その他	11,178	6,935
流動資産合計	557,923	572,746
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	9,679	9,028
リース資産（純額）	6,081	5,366
その他（純額）	10,448	7,434
有形固定資産合計	26,209	21,829
無形固定資産		
リース資産	3,942	3,520
無形固定資産合計	3,942	3,520
投資その他の資産		
投資有価証券	441	492
繰延税金資産	10,604	21,596
敷金及び保証金	5,789	4,374
その他	3,744	3,551
投資その他の資産合計	20,579	30,016
固定資産合計	50,730	55,365
資産合計	608,654	628,112

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	35,632	39,487
リース債務	2,200	2,227
未払金	48,717	31,407
未払費用	32,805	34,224
未払法人税等	13,040	635
未払消費税等	7,370	3,925
その他	3,310	12,514
流動負債合計	143,076	124,422
固定負債		
長期借入金	384,154	361,254
リース債務	7,965	6,844
その他	829	708
固定負債合計	392,948	368,807
負債合計	536,024	493,229
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	15,000	15,000
利益剰余金	34,233	97,156
株主資本合計	59,233	122,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△51	△61
その他の包括利益累計額合計	△51	△61
非支配株主持分	13,448	12,788
純資産合計	72,629	134,882
負債純資産合計	608,654	628,112

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

①中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)
売上高	362,077	397,905
売上原価	243,480	253,797
売上総利益	118,597	144,107
販売費及び一般管理費	115,081	121,371
営業利益	3,515	22,735
営業外収益		
受取利息	0	6
助成金収入	19,720	28,016
その他	2,285	774
営業外収益合計	22,005	28,797
営業外費用		
支払利息	1,064	955
その他	—	4
営業外費用合計	1,064	960
経常利益	24,456	50,573
特別利益		
固定資産売却益	—	1,332
特別利益合計	—	1,332
特別損失		
減損損失	1,657	—
特別損失合計	1,657	—
税金等調整前中間純利益	22,798	51,905
法人税、住民税及び事業税	7,848	635
法人税等調整額	—	△10,992
法人税等合計	7,848	△10,356
中間純利益	14,950	62,262
非支配株主に帰属する中間純利益又は非 支配株主に帰属する中間純損失(△)	5,773	△659
親会社株主に帰属する中間純利益	9,177	62,922

②中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)
中間純利益	14,950	62,262
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△9
その他の包括利益合計	△1	△9
中間包括利益	14,950	62,253
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	9,177	62,913
非支配株主に係る中間包括利益	5,773	△659

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自 2023年9月1日 至 2024年2月29日）

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	10,000	155,000	△142,439	22,560
当中間期変動額				
剰余金処分		△140,000	140,000	—
親会社株主に帰属する 中間純利益			9,177	9,177
株主資本以外の項目の当 中間期変動額（純額）				
当中間変動額合計		△140,000	149,177	9,177
当中間期末残高	10,000	15,000	6,738	31,738

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	△58	△58	3,655	26,156
当中間期変動額				
剰余金処分				—
親会社株主に帰属する 中間純利益				9,177
株主資本以外の項目の当 中間期変動額（純額）	△1	△1	5,773	5,773
当中間変動額合計	△1	△1	5,773	14,950
当中間期末残高	△59	△59	9,428	41,107

当中間連結会計期間（自 2024年9月1日 至 2025年2月28日）

（単位：千円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	10,000	15,000	34,233	59,233
当中間期変動額				
剰余金処分				—
親会社株主に帰属する 中間純利益			62,922	62,922
株主資本以外の項目の当 中間期変動額（純額）				
当中間変動額合計			62,922	62,922
当中間期末残高	10,000	15,000	97,156	122,156

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	△51	△51	13,448	72,629
当中間期変動額				
剰余金処分				—
親会社株主に帰属する 中間純利益				62,922
株主資本以外の項目の当 中間期変動額（純額）	△9	△9	△659	△669
当中間変動額合計	△9	△9	△659	62,253
当中間期末残高	△61	△61	12,788	134,882

（4）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2023年9月1日 至 2024年2月29日）	当中間連結会計期間 （自 2024年9月1日 至 2025年2月28日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	22,798	51,905
減価償却費	5,545	5,724
減損損失	1,657	—
固定資産売却益	—	△1,332
受取利息	△0	△6
支払利息	1,064	955
売上債権の増減額（△は増加）	△15,195	18,011
未払金の増減額（△は減少）	1,628	△17,309
未払費用の増減額（△は減少）	△435	1,418
未払消費税等の増減額（△は減少）	1,720	△3,444
その他	3,102	13,330
小計	21,887	69,255
利息の受取額	0	6
利息の支払額	△1,064	△955
法人税等の支払額	△1,925	△13,040
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,897	55,265
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	—	2,532
有形固定資産の取得による支出	△3,726	△305
その他	△60	△275
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,786	1,950
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△18,761	△19,045
リース債務の返済による支出	△372	△1,093
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,133	△20,138
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△4,022	37,077
現金及び現金同等物の期首残高	406,765	411,355
現金及び現金同等物の中間期末残高	402,742	448,432

（5）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループは、「障がい福祉サービス事業」と「ソーシャルビジネス事業」の2つを事業としております。報告セグメント別の主な事業内容は以下のとおりです。

名称	事業内容
障がい福祉サービス事業	<ul style="list-style-type: none"> ・就労継続支援A型・移行支援事業所（附帯福祉サービスとして指定特定相談支援、就労定着支援も実施）の運営 ・放課後等デイサービス事業所の運営 ・自立訓練（生活訓練）事業所の運営 ・サービス管理責任者等の研修 等
ソーシャルビジネス事業	・CO2 削減及び食品ロス削減プロジェクトの運営に関する業務等

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、中間連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準じた方法であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前中間連結会計期間（自 2023年9月1日 至 2024年2月29日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結損益計算書計上額 (注)
	障がい福祉サービス事業	ソーシャルビジネス事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	317,317	44,759	362,077	—	362,077
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	317,317	44,759	362,077	—	362,077
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,493	—	2,493	△2,493	—
計	319,811	44,759	364,571	△2,493	362,077
セグメント利益又は損失(△)	△17,239	20,754	3,515	—	3,515

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当中間連結会計期間（自 2024年9月1日 至 2025年2月28日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額	中間連結損益計算書計上額（注）
	障がい福祉サービス事業	ソーシャルビジネス事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	378,851	19,053	397,905	—	397,905
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	378,851	19,053	397,905	—	397,905
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,787	—	1,787	△1,787	—
計	380,638	19,053	399,692	△1,787	397,905
セグメント利益又は損失（△）	23,571	△836	22,735	—	22,735

（注）セグメント利益又は損失（△）の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

（1株当たり情報）

前中間連結会計期間 （自 2023年9月1日 至 2024年2月29日）		当中間連結会計期間 （自 2024年9月1日 至 2025年2月28日）	
1株当たり純資産額	45円26銭	1株当たり純資産額	174円42銭
1株当たり中間純利益	13円11銭	1株当たり中間純利益	89円89銭

1株当たり中間純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前中間連結会計期間 （自 2023年9月1日 至 2024年2月29日）	当中間連結会計期間 （自 2024年9月1日 至 2025年2月28日）
親会社株主に帰属する中間純利益（千円）	9,177	62,922
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する中間純利益（千円）	9,177	62,922
普通株式の期中平均株式数（株）	700,000	700,000
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり中間純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

（注）潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。